

令和元年度  
第4回北杜市環境審議会

会 議 録

北杜市生活環境部 環境課

## 第4回北杜市環境審議会 会議録

- 1 会議名 第4回北杜市環境審議会
- 2 開催日時 令和2年2月17日（月）午前10時00分～11時40分
- 3 開催場所 北杜市役所 本庁 西会議室
- 4 出席者（敬称略）
  - 出席委員  
仲澤幸雄、浅川一恵、三井茂、田崎尚弥、八巻美弥子、深澤みえ子、高橋勝彦、草野香壽恵、藤森勇、進藤眞夫、進藤香苗、井上安秋、赤羽素子、長坂正、切刀美津子、早川昌三
  - 欠席委員  
浅川正人
  - 事務局
    - 環境課長 浅川和也
    - 環境保全担当 篠原雅典、田中道代、古屋俊樹
    - 新エネルギー推進担当 日向武彦
  - 会議録署名委員  
八巻美弥子、深澤みえ子
- 5 議事
  - (1) 北杜市指定ごみ袋について
  - (2) ごみ組成調査結果報告書について
  - (3) 地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の取組みについて
  - (4) その他
- 6 公開・非公開の別  
公開
- 7 傍聴人の数  
0名

## 会 議

### 1 開会（仲澤副会長）

### 2 会長あいさつ（草野会長）

### 3 議事

（議長） それでは議事に入ります。議題の（１）北杜市指定ごみ袋について、事務局から説明をお願いします。

（事務局） 北杜市指定ごみ袋について説明。

（議長） ありがとうございます。この件につきまして、ご意見ご質問がありましたらどうぞ。

（委員） ２５リットルで１０枚１２０円前後の価格設定ということですが、現在使用しているごみ袋の値段を教えてください。

（事務局） ４５リットルで１０枚１５０円です。

（委員） オムツを分けて収集しリサイクルし始めた市があると聞きました。小さいごみ袋があれば、ごみの種類ごとに分けて出すことができ便利になると思います。現状、北杜市の場合、分けても処理施設で一緒になってしまいますが、この袋を使用することによってごみを種類ごとに分けることができ、いずれはリサイクルできるようになればいいと思います。

（議長） 今後分けたものをリサイクルできるようになれば非常にいいですね。

（委員） ４月か５月頃から販売予定と説明がありましたが、新型コロナウイルスの影響で今後入荷できるのでしょうか。また、北杜市のごみ袋が薄くて破れやすいためもう少し厚くしていただきたい。

（委員） 同じく破れやすく使いにくいという意見を聞きます。

(事務局) まず、入荷ができるかということですが、すでに900箱製作済みで、他市の状況に鑑みると出る数は少ないため、現在の在庫で納品できると考えております。次に、袋の厚さについてですが、焼却場で焼却するにあたり、厚さ制限があるため、その範囲内で作成をしております。昨年度末に流通していたものについては、やはり破れやすいというご意見をいただいておりますので、今年度作成したものについては若干厚めになっており、以前より厚みは改善されていると思います。

(委員) 小さいゴミ袋は1箱何冊入りですか。

(事務局) 1箱に50冊入っております。

(委員) ゴミ袋を小さくすることによって収集業者の方は問題ありませんか。

(事務局) 収集業者と協議しましたが、特に問題ありません。

(議長) 他にありますか。

(事務局) 現在、北杜市では資源の収集形態がネット収集と袋収集の2つに分かれており、袋を使用している町があります。この資源袋に対して、以前アンケートをとった中で、縛る部分がなく不便、また若干小さいという意見が出ております。次回入札するまでには検討が必要と考えており、この点について委員の方に意見を伺いたいです。

(委員) 当初、縛る部分を作らなかった理由があったのですか。

(事務局) 特にありません。

(委員) ないのであれば、縛る部分を作っていたほうが入る容量が増えるので、ぜひ作っていただきたい。

(議長) 初めて資源袋を見ました。

(委員) 私の地区もネット収集です。

(事務局) 収集形態について、市内で統一することを考えた時期もありましたが、収集経費を徴収するため袋を使用したほうが良いという考えと、袋自体ごみになるため使用しないほうが良いという考えがそれぞれあり、現状統一できていない状況です。

(委員) 収集した資源物は有価物となるのですか。

(事務局) はい。

(委員) その対価はどこに入っているのですか。

(事務局) 市の収入になっております。

(委員) どれくらいの収入があるのか市民に公表しているのですか。

(事務局) 細かい数字については公表しておりません。

(委員) 公表をすれば、市の財源になると考える人が増え、資源物を出すようになるのではないのでしょうか。

(議長) 収集形態を統一したり、資源袋自体プラスチックごみになるのでそこをどうするか取組んでいかなければならない。北杜市は他市に比べると分別状態などが素晴らしいといわれているので、さらによく考えるよう考えていかなければならないと思います。

(事務局) 収集形態について現在検討はしております。袋を使用した場合、収集する際非常に手間がかかり、また、収集拠点がネット収集に比べると非常に多いため、収集業者から見直してほしいという要望を受けています。また、およそ10年後に山梨県西部のごみ処理施設ができるため、他市との関係を考えながら収集形態の統一を考えている状況です。

(議長) 他に何かありますか。ないようなので、(2) ごみ組成調査結果報告書について、事務局から説明をお願いします。

(事務局) ごみ組成調査結果報告書について説明。

(議長) ありがとうございます。この件につきまして、ご意見ご質問がありましたらどうぞ。

(委員) 納豆パックについては発泡トレイで出しているのですか。

(事務局) はい。プラマークがついていても、発泡素材であれば発泡トレイで出して下さい。

(委員) ビン類が資料に載っていませんが。

(事務局) 組成調査は可燃ごみの調査になりますので、ビン類については載っておりません。

(委員) 分別が細かいと手間がかかり分けなくなってしまい、逆に細かくしないと資源物をごみに出してしまうので、このあたりが非常に難しいと思えます。

(事務局) 分別についてはさらに細かい市町村もありますが、分別のしやすさと資源化との兼ね合いの中で丁度よい方法をとっていきたいと思います。

(委員) 都市部では新聞紙の持ち去りがあるようですが、北杜市ではそのような案件はありますか。

(事務局) 収集運搬業者から通常より量が少ないという報告を受けたことはありますが件数的には少ないです。東京都の自治体では古紙の持ち去りが問題になっており持ち去りに対する罰則がありますが、北杜市では罰則まではありません。また、市のごみステーションに出されたごみは市に所有権があるということになっていますので、持ち去りされないようにするべきですが、ごみステーションを常に監視することは難しいので、持ち去りされやすい状況ではあります。

(委員) 現状、ごみステーションで新聞紙が減っていることがあります。

(事務局) 古紙についてはリサイクルしやすい面があるため、持ち去りされやすいところはあります。

(委員) 分別の観点で、私の地区では収集日に当番の人が立ち会っているため分別がきちんとできています。当番が立ち会うことで分別の仕方やし方がわかるので、きちんと分別するためにはいい方法ではないかと思います。

(議長) 今回の結果は市民にぜひ知らせるべきです。また、消費期限・賞味期限について市民が勉強する機会があるといいと思います。リサイクルするより前にまずごみを出さないことが重要です。また、資料14ページの写真のように、不燃ごみが可燃ごみに出されていたようですが、処理施設で処理する際、機械を停止させてしまうため、可燃ごみに入れないようにしてほしいです。今回の結果を公表していただいて市民に知らせてほしいと思います。

(委員) 啓発ポスターとしてこれらの写真が入ったものを公民館や収集所に貼って、市民が実際に見れるようにするといいと思います。

(議長) 可視化することが重要ですね。

(事務局) 周知の方法はいくつか考えておりますが、まずは写真を載せることによって目で見ていただき、説明文と併せて、広報やホームページなどで広く市民に周知していきたいと思っております。

(議長) 誰のごみを開けたのか、また自分のごみを勝手に開けられたという意見が出るかもしれません。

(事務局) その可能性はあると思いますが、収集所に出されたごみは市で処理する義務がありその中で行ったこと、また無作為に選んでいるため誰のごみなのかまでは一切把握しておりません。

(委員) 話は戻りますが、私は資源袋を買わなくてすむように、資源物を近くの店舗に出してしまうことが多いですが、市に出すことによって市の収入になるということを周知すれば、市民は資源物を市に出すようになると思います。

(議長) 他にありますか。

(委員) まずは、家庭での分別を徹底してもらおうよう、今回の資料を含めて周知してほしいと思います。

(議長) 他にありますか。

(委員) 先の意見のように市の財源になるということを周知していただきたいです。以前は資源物がごみステーションに沢山出されていたが、現在はあまり出ていない。おそらくポイントが付与されるため近くの店舗に出されてしまっているのではないのでしょうか。その原因は周知や宣伝が足りていないからだと思いますので、市の財源になることを市民に周知していただきたいです。また、不燃ごみに出している銅製品や鉄製品が埋め立てられているのかそれとも有価物として換金されているのか、そのあたりもわからないので市民に開示すべきだと思います。

(委員) 高齢者は分別するが、若い人は分別をしない傾向にあると思うので、若い人にそのあたりをどのように周知するのか考えていただきたいです。

(委員) 2点意見があります。まず、市の財源にするのか自分のポイントにするのかは捨てる人が決めればいいのかと思います。市のほうに持ってくるよう規制することは難しいと思います。自治体へ持っていきこうという社会の流れがあれば呼びかけることはできますが、今の段階では言えないのではないのでしょうか。次に、20年以上前に、分別の先進国であるドイツに視察に行った際、細かいところまで分別を行っており当時は大変だと思いましたが、今は慣れて大変には思わなくなりました。慣れれば楽になるため、子ども達に分別することを伝え続けるべきだと思います。

(委員) 私も規制については同じ意見です。今回の調査で可燃ごみと不燃ごみの区別ができていないところに驚きました。そこをまず広報などで周知し徹底すべきです。また広報を見ない方見られない方がいると思いますので、その方にどのように周知するか。ごみを出して終わりではなく、ごみを出した後どうなるのか関心を持ってもらうよう工夫をすれば分別が徹底されるのではないかと思います。私の地区では以前、分別や出し方が悪く収集業者に指導されたことがあったため、定例会などで周知をしましたが、区に入っていない方には周知できない部分がありました。そういった部分で徹底できていないところがあると思いますので、広く市民に周知し、個人に対して意識改革をしつこくしなければいけないと思います。

(議長) ドイツでは子どもの頃から環境教育を行っているのであたりまえのように分



別をしています。3歳からでも分別ができるというデータもあります。保育園で分別の仕方を教えたなら親に分別をするよう子どもから言ったという話を聞きました。大人への周知だけでなく、子どもへ環境教育を行い周知するという方法もあります。また、子どもの時に環境教育をすると大人になり改めて分別指導をしなくていいので、子どもへの環境教育は必要だと思います。

(議長) 他にありますか。ないようなので、(3)地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の取組みについて、事務局より説明をお願いします。

(事務局) 地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の取組みについて説明。

(議長) ありがとうございます。この件につきまして、ご意見ご質問がありましたらどうぞ。

(委員) 27ページの4.日常で重点的に取り組む省エネ行動の中の評価について、どのように評価するのでしょうか。

(事務局) 前年度より電気量が上がったのか下がったのかを基準にまず評価します。次に、季節の変動により電気の使用量も変わるとお思いますので、そのことについてレビューシートに記入していただき環境課で評価をしていきます。

(議長) ありがとうございます。他にありますか。

(事務局) この計画については公共施設を対象としております。北杜市環境基本計画の冊子の62ページに掲載しております。

(議長) 他に何かありますか。ないようなので、(4)その他、事務局で何かありますか。

(事務局) 特にありません。

(委員) まず、環境基本計画の中で審議委員が計画の取組みについて評価しなければならないと思いますが、この評価はいつ行うのでしょうか。また、環境教育については必要性を非常に感じているので、環境課でもっと環境教育について教育委員会や校長会に積極的にはたらきかけをしてほしいと思います。個人や団

体からはたらきかけても難しいところがあるため、環境課でぜひはたらきかけをしてほしいです。もしできないようであれば審議委員の立場ではたらきかけをしたいがどうでしょうか。

(委員) 私も審議委員の立場でお願いをしたいと思っています。

(議長) 個人的に情報を発信したりはたらきかけをしたりするのはできると思いますが、審議委員の立場としてはたらきかけるのは難しいと思います。

(事務局) 目的などを明確にすれば環境課を通して校長会やPTAに通すことはできます。ただ、次年度の学校の計画は毎年11月ころには出来上がるので、8月くらいまでに言っていただければカリキュラムにいれてもらえる可能性はあります。市と民間団体が一緒に計画をするので参加して下さいということを校長会や保育園長会でお願いしたり、また市のホームページに掲載することはできますのでぜひ言っていただければと思います。

また、環境基本計画については、5年間で中間見直しとなっていますので、およそ3年経過したところで審議委員の方に評価をしていただき、残りの計画を作る予定です。その際、意見を求めていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

(委員) ごみ処理施設の見学を審議会で行いたいが、それは可能ですか。

(事務局) 来年度、食品ロスやマイクロプラスチック問題、再生エネルギーの関係で審議をお願いする予定ですので、その中の一環として考えていきたいと思えます。

(委員) 市制15周年記念式典の際エコバッグをもらいましたが、これは全戸配布の計画はありますか。

(事務局) すでに在庫はないため全戸配布は考えておりませんが、マイバッグ宣言を行いましたので、啓発活動として来年度のごみ減量・リサイクル推進キャンペーンにおいて引き続きエコバッグなどを配布しようと思っております。

(委員) 配布することによってレジ袋が削減できるのではないかと思います。

(議長) 他にありますか。

(事務局) 配布しました小さいゴミ袋については、委員のみなさんも使っていただき、ご意見などがありましたら環境課に申し出ていただければと思います。

(議長) それでは議事を終了いたします。ご協力ありがとうございました。

#### 4 閉会 (仲澤副会長)

会議終了 午前11時40分

以上、令和元年度第4回北杜市環境審議会の内容を記載し、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

署名 \_\_\_\_\_ (印)

署名 \_\_\_\_\_ (印)